

12月1日
2005 December No.928



赤紫色のフラワーロードを走りぬける

新しく市の花に選定された、らっきょうの花の中で行われた
「第19回ふくべらっきょう・花マラソン大会」

Contents — おもな内容 —

- 6 シリーズ元気です・いなばぴょんぴょんネット
- 8 芸術文化の功績をたたえて
- 9 同和問題シリーズ
- 10 まちかどアルバム
- 12 情報ひろば
- 18 平成18年度小規模校特別転入制度・水道通信
- 19 医療通信・シリーズ環境大学
- 20 弥生から時を超えて・因幡万葉夢幻譚
- 21 市長の散歩道・パブリックインフォメーション
- 22 市民美術展・食

2 特集

鳥取市の農林水産業

自然からの贈り物を資源に

自然からの贈り物を資源に

本市は、紺碧の日本海、緑豊かな山々、千代川をはじめとする清らかな流れの河川など、自然環境に恵まれたまちです。これらの豊かな自然を地域の大切な資源として活かしている、本市の農林水産業についてご紹介します。

農林水産業の現状

県全体の5分の1を占める農地と林野

本市は、昨年11月の市町村合併により、農山漁村地域がより一層広がることとなりました。

農家数は、9087戸、農家人口は、4万1665人で鳥取県全体の約4分の1を占めています。

また、農地面積は7048^{ha}、林野面積は5万4689^{ha}と、それぞれ県全体の約5分の1を占めています。

漁港は鳥取港のほか6つ

漁業経営体数は211団体で、漁港は、従来の鳥取港のほか、岩戸漁港（福部町）、酒津漁港、船磯漁港（気高町）、夏泊漁港、青谷漁港長瀬漁港（青谷町）の6港が新たに加わることとなりました。

農林水産業の状況

区分	農家数 (戸)	農家人口 (人)	農地面積 (ha)	林野面積 (ha)	漁業 経営体数
鳥取市	3,767	17,798	2,750	13,304	78
国府部	864	3,759	840	7,362	—
福部	398	1,870	444	2,390	21
河原	1,193	5,330	881	6,135	—
用瀬	450	2,083	262	7,396	—
佐治	462	1,923	356	7,030	—
気高	736	3,410	798	1,624	64
鹿野	491	2,293	488	4,257	—
青谷	726	3,193	589	5,191	48
鳥取市(A)	9,087	41,665	7,408	54,689	211
鳥取県(B)	37,697	166,867	36,300	257,668	946
(A)/(B)	24.1%	25.0%	20.4%	21.2%	22.3%

資料（中国四国農政局鳥取統計・情報センター：第52次（平成15年）農林水産統計年報）ほか

新鮮な農林水産物を市民のみなさんへ提供

これらの農山漁村地域からは、新鮮な農林水産物が市民のみなさんへ提供されています。なかでも二十世紀梨とらつきようは、日本一の生産量を誇り、鳥取のブランド農産物として全国はもとより海外へも出荷されています。また、米や大豆をはじめとして、じゃがいも、なす、トマト、きゅうり、柿、鶏卵など、多くの農畜産物が県下第一の生産量となっています。

林産物は、木材、しいたけ、木炭が生産され、水産物は、カレイ、ハマチ、ズワイガニ、イカ、アユ、フナ、コイが水揚げされています。

生産者の声 女性の元気がむらの活力につながる

西郷地区特産物をつくる会

谷口 秀さん / たにぐちまさる

河原町小畑・69歳

平成8年に「西郷地区特産物を考える会」を発足し、12年からは「つくる会」に。さらに、14年12月に湯谷荘内に「せせらぎ食堂」をオープンし、土・日曜日に営業しています。会員が無農薬で栽培したそばを自然乾燥し、自家製粉したそば粉を手でこね、手打ちしたそばを、主に温泉の入浴客に提供しています。煮物や天ぷらなどの野菜やお茶も、すべて地元の食材を使用しています。つゆも化学調味料はいっさい使っていません。会員はほとんどが女性で、自分たちが作



った食材を、直に消費者のみなさんに味わっていただくことの喜びを実感しながら働いています。このたび、思いもかけず農林水産大臣賞をいただきました。地道な活動が評価されたのだと会員全員が喜んでいましたし、今後の活動の励みにもなりました。

耕作放棄地が約1.5倍になるなど、農業生産力の低下、イノシシなどによる農作物被害の拡大が懸念されています。また、林家数も412戸、林野面積492ha、漁業経営体65団体、漁業従事者世帯21戸、漁獲量も海面漁業133t、内水面漁業147tそれぞれ減少しています。



主要農林水産物の収穫量

二十世紀梨	5,860 トン
らっきょう	1,940 トン
米	16,300 トン
大豆	491 トン
じゃがいも	728 トン
なす	352 トン
トマト	578 トン
きゅうり	817 トン
柿	822 トン
木材	25,800 m ³
椎茸 (生20トン・乾燥12トン)	
木炭	41 トン
カレイ	607 トン
ハマチ	340 トン
ズワイガニ	328 トン
イカ	270 トン
アユ	70 トン
フナ・コイ	10 トン

生産力の低下

一方、10年前と比較して、農家は、1699戸、農地面積は1017ha減少するとともに、農家世帯での65歳以上の高齢者の占める割合は、8.2%上昇し、

これからの農林水産業

本市が日本海沿岸の有数な都市として、発展していくためには、広大な農山漁村地域を今後とも維

基幹産業としての農業の振興を

米や大豆、野菜、果樹、畜産業など、農畜産物の生産振興を図るとともに、特に重点的に次のよう

生産者の声

効率的で安定した農業経営の確立

らっきょう生産

橋本 慎一郎さん / はしもとしんいちろう

福部町湯山・37歳



らっきょう、梨、メロン、エシャロットを中心に農業経営を行っています。その中でも特にらっきょうに力を入れています。鳥取市福部町のらっきょう生産は一時減っていたのですが、健康食ブームなどが追い風となり、平成元年を境にまた以前のように増えてきました。福部のらっきょうは、大つぶでシャリシャリとした食感がとても好評で、全国的にらっきょうと言えば福部町のらっきょうと言われるくらい有名です。しかし、生産が追いついていないのが現状です。市場では、質はもちろんですが、やはり安定した供給がいちばんに求められています。

これからのらっきょう農家は、農協や行政の支援のもと研修や研究などを積み、生産者全体のレベルの向上を図り、生産力のアップと、効率的で安定した農業経営を確立していくことが大切だと思います。そうすることが鳥取のらっきょうをさらに全国へ広め、地域の活性化や農業を志す若者が増えていくことにつながるのではないのでしょうか。

豊かな大地の恵み

鳥取市の特産品



魅力を秘めた 林業の振興を

多発するイノシシ、カラスなどの野生鳥獣被害を防止するため、電気柵などの設置助成、有害鳥獣捕獲事業の促進に努めます。

⑥鳥獣被害防止対策

農業生産の向上を図るため、大區画のは場整備など、基盤を整備し、農道、農業用排水路などの土地改良施設、老朽化したため池、農業用河川工作物などの適正な管理・保全を計画的に実施します。

盤の整備

⑤農業生産基盤の整備

努力します。

リズムを進め、他の都市との交流を通じて農山漁村地域の活性化を図ります。また、遊休農地を活用して市民農園を拡充し、土と親しみ農業への理解を深める「農ある暮らし」の実現に努めます。

生産者の声

安全でおいしいものを 消費者のみなさんへ届けたい

(有) アグリフロンティア代表

米山 幹雄 さん / よねやまみさお
国府町谷・51歳

子どものころから自然が好きで、会社員をしながら米を作っていました。10年前に脱サラをして農業を始めました。水稻を中心に、水耕ネギ、白ネギ、大豆、山の芋などの栽培を行っています。農業の魅力は、なんといっても収穫の喜びがあることです。だから暑さや寒さもつらくはありませんね。1ターン希望者の農業体験の研修なども受け入れています。現在、農薬や肥料を基準の半分以上に抑えた特別栽培米を作り、米穀店と直接契約をしています。自分で販売先をしっかりと見つけ、消費者の顔が見える農業をめざしています。消費者のみなさんに安全でおいしい米や野菜を届けたいと思っています。



森林は、水源のかん養や大気の浄化、土砂災害の防止など多くの公益的な機能をもつ大切な財産です。これらの機能を保全、または拡充するために次のような取り組みを実施します。

①担い手の育成

森林施業を請け負う森林組合の組織強化と、新規就業者の育成に努めます。

②生産・加工・流通体制の整備

木材(間伐材など)、しいたけ、木炭、木酢液などの生産・加工・販売ルートの確立、地産地消に努

な取り組みを実施します。

①担い手や後継者の育成
合併を機に、農業振興課内に新たに「担い手支援係」を設置し、地域農業を守る認定農業者や集落営農組織の育成を積極的に推進します。また、「農業ビジネススクール(仮称)」を設立し、U・I・Jターンや新規学卒者の就農定住の促進を図ります。

②特産品のブランド化・高付加価値化
地域の特性を生かして生産される農産物や加工品のブランド化を

図ります。また、新たな農産物加工施設の整備により、農産物加工品の製造販売に取り組む女性農業者の企業化を支援し、農産物の高付加価値化を促進します。

③地産地消の推進
すでに取り組んでいるじゃがいも、タマネギ、ニンジンのほか学校給食へ提供する地元農産物の契約栽培品目の増加に努めます。

④都市と農村の交流促進
中国横断自動車道姫路・鳥取線の開通を控え、関西圏の都市住民をターゲットとしたグリーンツー

めます。

③森林の総合的利用の推進

安蔵森林公園、とっとり出合いの森、鳥取自然休養林（旧城山国有林）、三滝林間施設など、森林と親しむ空間の活用に努めるとともに、森林のもつ公益的機能に対する市民の理解を深め、市民グループや地域・学校活動などにより森林を守り育てる「市民参加の森づくり」を推進します。

④林業生産基盤の整備

間伐などの森林施業を効率的に推進するため、林道、作業道の計画的な整備促進に努めます。

活気あふれる水産業の振興を

①担い手の育成

漁業関係団体と協調して、漁船リース事業、青年就業者の技術習得に対するマンツーマン指導などに支援を行い、漁業後継者および新規就業者の確保を図ります。

②販売・流通体制等の整備

漁業協同組合の販売体制を強化して、流通ネットワークの整備と、衛生的で安全・安心な水産物の提供に努めるとともに、水産物の地産地消を推進します。

③都市と漁村との交流促進

海をテーマとしたイベントの開催に取り組み、体験漁業や体験乗船など都市との交流を進め、漁業への理解と水産物の消費拡大に努めます。

④水産資源の増殖・保全

沿岸漁業・内水面漁業の資源確保のため、養殖や放流など、つくり育てる漁業を推進するとともに、湖山池のクリーンアップ事業などに取り組み、漁場環境の保全



後継者不足が大きな課題

木材・しいたけ生産

土居 衛さん / どいまもる

高路・82歳

生産者の声

45年間、林業に携わっています。主に、スギ、ヒノキの植林から下刈りや枝打ちなどの育成・管理をしています。木材の生産は信用が第一なので、山は手入れが欠かせません。枝打ちをすれば日が当たり木が元気になり、間伐をすれば他の木の発育を助けることができます。山は僕にとって永遠の恋人。木と会話をしながら作業をしています。ボランティアで県内の荒れている山の手入れもしていますが、最近、手入れ不足で放置されたままになっている山が多くなっているのが気になります。また、後継者が少なくなっているのがとても心配されるところ。これは日本全体の大きな課題だと思います。

に努めます。また、県と連携して増殖場の整備を進め、鳥取ブランド松葉がにの資源確保に努めます。

⑤漁業経営の近代化

す。

漁業経営の近代化を図るため、漁業団体などによる経営指導に努めるとともに、漁業制度融資の充実と活用促進に努めます。

⑥水産業生産基盤の整備



育てて獲る漁業の確立を

刺し網漁

植嶋 浩一さん

/うえじまこういち

気高町酒津・41歳

生産者の声

高校を卒業して2年間、会社員をした後、漁師になりました。子どものころから海が好きで、漁師である父の背中を見て育ち、自分も海で仕事をして生活の糧にしたいというのが夢でした。以前の漁業は、網を張って魚を待っていましたが、現在は、魚群探知機などの機器が発達し、魚を探して獲りに行っています。また、船のエンジンも大きくなって、境沖から岩美沖を一晩で往復することもできるようになり、操業範囲が広がりました。今後は、獲る漁業から放流などを行い育てる漁業を確立し、収入を安定させる漁業をめざしていきます。また、子どもが3人いますが、1人でも漁師になってくれたらと思います。

防波堤や防砂堤などの漁港施設の整備、魚礁の設置による水産資源の増大、藻場の増殖による海産資源の増大を図ります。

これらの取り組みを、生産者や生産団体と連携して進めることにより、農山漁村地域の振興に努めます。

問い合わせ先

市役所第2庁舎農業振興課

TEL (0857) 2013232

市役所第2庁舎農村整備課

TEL (0857) 2013244

市役所第2庁舎林務水産課

TEL (0857) 2013235

小さな村の大きな夢、 実現に向かって

くわ1丁と体を資本に 理想郷を夢見て

「最高の土地!」。会長の小倉さんは8年前、市街地から上野地区へ移住。「子どものころから山が大好きで、いつかは山へ住もうとずっと思っていました。3年間、山を探し歩き、稲葉山からの景色を見てここだとひらめきました」と目を輝かせて話します。

上野地区は、合併前の鳥取市地域の東部、福部・国府町地域に接し、標高248mの稲葉山の中腹に位置する戦後



左 鈴木 茂さん
Shigeru Suzuki

右 小倉 祥敬さん
Yoshinori Ogura

の開拓地で、現在は28戸のみなさんが生活しています。開拓の歴史は古く、明治維新のころ、旧鳥取藩の士族が入植したという記録もあります。が、本格的に開拓が始まったのは、食料増産が求められていた第二次世界大戦後の昭和21年です。

農業を引き継いで2代目の鈴木さんは「開拓当時、この土地は弱酸性の土壌で一面雑木林。丸1日作業しても畳1畳分を畑にするのがやっとだったと、父から聞いています」と開墾の厳しさをしみじみと話します。文字通り開墾の

上野地区 活性化協議会

ためのくわ1丁と体だけを資本に、理想郷を夢見て、試行錯誤を繰り返してきた先人たちの血のにじむような努力の甲斐があり、また、昼夜の温度差や良好な日当たりといった気象条件にも恵まれ、現在では、二十世紀梨を中心に柿、りんご、銀杏などの果樹や特産の上野山西瓜、野菜などが多く栽培され、酪農も行われています。

愛する村を もっと元気に明るく

この地区では以前から、地元の小学校の地域学習の一環

として開拓の歴史や梨の栽培などについて子どもたちに話をしたり、岩倉までの4kmの市道の草刈りやゴミ拾い、倒木の撤去などをしてきたり、自発的に活動しています。そんななか、平成15年5月、子どもからお年寄りまで村中で、自分たちの住んでいる地域をもっと元気にしようとワークシヨップを開き、村の中を実際に歩いてまわり、みんなで問題点を何度も話し合いました。

そして、同年7月、地域のみんなの力で自然を守り、それを資源として生かそうという思いが一致し、上野地区活

《12月の番組ガイド》

鳥取市行政番組

『こんにちは鳥取市です』【放送】毎週金・土

鳥取市の施策や事業の
取り組み状況、各種行事、
お知らせを紹介します。



都市交流（岩国市との姉妹都市締結10周年記念式）

【今月の特集】

- ・今年1年を振り返る「鳥取市政十大ニュース」
- ・健康づくり計画
- ・指定管理者制度
- ・年末の交通安全県民運動

《放送時間》※『いなばアグリタイム』、『とっとりウオーキング』も同様です。

① 6:30	② 7:30	③ 8:30	④ 9:30	⑤ 10:30
⑥ 11:30	⑦ 12:30	⑧ 13:30	⑨ 17:30	⑩ 18:30
⑪ 20:30	⑫ 21:30	⑬ 22:30		

【特別番組】12月上旬放送予定

鳥取市民大学『郷土の歴史講座～福部町編～』

昨年合併した旧市町村の歴史や民俗行事を解説する「郷土の歴史講座」。最終回の福部町編を放送します。

静止画文字情報『鳥取市からのお知らせ』



イベント・募集・相談などの
各種お知らせを、番組と番組
の間に、繰り返し放送します。

農業番組『いなばアグリタイム』【放送】毎週火・木

市内各地の地産地消や特産品作りの取り組みや、本格化した正月準備の模様を紹介します。

自主制作番組『とっとりウオーキング』【放送】毎週水

合併した旧町村地域を中心に、今年1年を取材映像を交えて振り返ります。

手話番組『手話でコミュニケーション』【放送】毎週金・土

鳥取市の各種行事やお知らせを手話で紹介し
ます。また、手軽な手話講座「やさしい手話」をお送
りしています。

※平成18年4月のサービス開始に向けて、現在、鳥取市全
域のCATV網の整備が進められています。

情報をお寄せください！

いなばぴょんぴょんネット ☎ (0857) 22-6111

※放送予定は予告なく変更することがあります。

番組はホームページでも紹介しています。

<http://www.inabapyonpyon.net>



村中で大沢池の周辺の整備を

上野地区の貴重な資源の一
つに、四季折々
に表情を変える
大沢池がありま
す。ここは、県
の鳥であるオシ
ドリをはじめ、
カモなどの渡り
鳥が越冬する水
鳥たちの天国。
ここでも活性化

性化協議会を発足しました。
合い言葉は「まず自分たちで
できることから始めよう」。
村の資源を見直して

協議会は、訪れた人が憩える
ように池周辺に広場を整備し、
市道沿いにはシダレザクラ、
ヤマツツジ、サルスベリなど
五百数十本を植樹しました。

また、稲葉山には、万葉の
時代、国庁のあった国府町か
ら宇部神社を通り、京都へ続
く街道がありました。855
年に因幡の国主に任ぜられた
在原行平は、百人一首に「立
ち別れ 稲葉の山の峰に生ふ
まつとし聞かば今帰りこ
む」という歌を詠んでいま
す。この歌の背景にある、行
平と絶世の美女と言われる姉

妹のロマンあふれる伝説を調
べ、行平の塚を整備しようと
いう活動も始まっています。
「村の宝物を、今まで見過ご
していたのかもしれない。ワ
ークショップを通じそのこと
を再発見し、みんなの気持ち
が一つになりました」と小倉
さん。さらに鈴木さんは「今
まで個々に取り組んでいたも
のを体系的に行っていくこと
が、これからの村づくりには
必要」と続けます。

二度目の画期的な スタート

今年の開拓60周年を迎え、
11月には「収穫祭」を開きま
した。来年の春には「春まつ
り」も予定しています。小倉
さんは「市の中心部から車で
10数分の所にある上野の大自然を、市民のみなさんをはじめ全国に情報発信したい」と胸を張ります。また、鈴木さんは「村の結束力は抜群。我々の役目は自信をもって夢を実現すること」ときっぱり。
先人がめざした理想郷の建設は、2代目、3代目のみなさんにしっかりと引き継がれています。

芸術文化の功績をたたえて

平成17年度
鳥取市文化賞

11月3日（木）、市の芸術文化の振興に功績のあった人をたたえる「鳥取市文化賞」の贈呈式が仁風閣で行われ、次の3人のみなさんが受賞されましたのでご紹介します。



受賞理由



大寺 龍雄さん

おおでらたつお・76歳
青谷町青谷
[文芸]

若くして歌誌「情脈」、「一路」などに所属、作歌生活は50年を越える。鋭く、かつ人間味のある洞察により、人間の生と存在の喜びや哀しみを巧みな技法で表現した。歌集「風の行方」と平成14年刊行の「秋の水」には長年、鳥取の地で短歌をつくる過程で深められた思索の跡が感じられ、なかでも「秋の水」は日本歌人クラブ中国地域優良歌集賞を受賞するなど評価が高い。

また、鳥取県歌人协会会长として、組織の育成に努めるかたわら、「情脈」における後進の指導にも尽力した。

受賞者から一言

50年以上コツコツと歌づくりを続けてきた中で、たくさんの方に読んでいただいたことがなにより嬉しいです。これからも身の回りをしっかりと見つめて歌づくりに取り組み、鳥取の香りを全国のみなさんに届けていきたいと思っています。また、その過程で歌をつくる仲間が1人でも増えれば幸いです。



受賞理由



池澤 眞一さん

いけざわしんいち・67歳
気高町奥沢見
[文芸]

学生時代より中断することなく詩作品を発表、日常の身近な事物を独自の視点から観察する中で、社会とのつながりを意識した詩を書く。決して暗鬱にならず、観念臭を排し、わかりやすい言葉で深いものを表現する姿勢は一貫している。

詩誌「菱」や「器」などに参加した後、現在は文芸同人誌「灘」を主宰、長い詩作生活にまとめられた詩集は10を数え、現在、日本現代詩人会会員などとして活動。

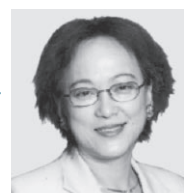
また、詩作とともに取り組んでいる「鳥取文芸年表」作成の、地味で根気をともなう業績も評価されているところである。

受賞者から一言

無我夢中で詩作りに励んできましたが、その他にも道楽で「鳥取文芸年表」というものを作っています。その地道な作業が評価されたということに喜んでいきます。これからも年表作りを、ライフワークとして続けていきたいです。



受賞理由



菊池 ひみこさん

きくちひみこ・52歳
末広温泉町
[音楽]

7歳からピアノを学び、16歳でヤマハエレクトーンコンクール優勝などの実績をもち、22歳のころよりジャズに傾倒した。以来、外国のジャズ・フェスティバルなどにも出演し、数多くのレコード、CDに収録。また鳥取ではライブ活動のほか、ゴスペルグループを結成、主宰している。

平成14年の国民文化祭「夢フェスタとっとり」のイメージ・ソングを制作し、今年10月の「全国生涯学習フェスティバル」開会式における演奏は記憶に新しい。ジャズを通して地域に根ざした活動に取り組み、かつ全国へ発信する姿勢は貴重である。

受賞者から一言

今まで、自分の好きなことを一生懸命やってきただけなので、今回このような賞をいただいたことに大変驚いています。これからもできるだけ多くの方々に音楽を通して元気になっていただきたいですし、音楽のもつ素晴らしさを次世代にも伝えていきたいと思っています。



人権の大切さを見つめ直そう

12月4日～10日 人権週間

いのち・愛・人権

戦争と人権

校舎から這い出たあたりは未だ暗く、何が何だか判らなかつた。空を見上げると、太陽が大きな満月の様に見えた。以前見たSF映画の、地球が大きな星と衝突して滅亡するシーンを思い出して、天体に異変が起こったのかとさえ思った。...

誰もが一緒に、身につけていた着物がちぎれ、顔は薄黒く腫れ、目がつぶれ、両手の先には破れた皮膚が垂れ下がっていた。そして男子の頭は、かぶっていた帽子のかげの部分を残し、髪の毛が剃り落とされたように見えた。女子の髪は灰色に汚れ、乱れ、一部は前に垂れ下がっていた。とてもこの世のものとは思えない情景だった。顔や姿を見ただけでは、誰が誰だかはつきりせず、親友でさえも声を聞いてはじめて判る程だった。...

—「寄田享さん」のホームページ（核のない平和な21世紀を—）から抜粋—

「核の恐怖は体験した者でしかわからない。あの日を再び繰り返してはならない。平和のために命ある限り語り続けること、それが私たちの使命。あの悲惨な出来事を風化させてはならない。」— 一昨年、71歳で逝去された寄田さんをはじめ、終戦後60年を経た今日も、広島で、長崎で、風化しようとする人々の意識と闘い続ける語り部たちの活動が続いています。

いろいろな権利の中で最も尊重されなければならないはずの「生きる権利」を奪ってしまふ戦争、それは最大の人権侵害です。過去への深い反省と再び繰り返してはならないという強

い決意をもって、「世界人権宣言」が採択されたのは、第二次世界大戦が終わった3年後の1948年12月10日、第3回国際連合の総会でのことでした。これを記念して、世界の国々では12月10日を「ヒューマンライツデー（人権の日）」と定め、各種の啓発活動が行われています。日本でも12月10日の前の1週間を「人権週間」とし、人権の大切さを見つめ直す取り組みが進められています。

「世界人権宣言」って？

世界人権宣言は、世界中の国々と人々が守るべき共通の基準として採択されました。その前文は「人類すべての構成員は固有の尊厳と平等で譲る

ことのできない権利」を承認することから始まっています。法的拘束力はありませんが、この宣言が国連で採択されてから、多くの国々のたくさんの人々が、その内容の大切さに気づき、宣言の内容に基づく国際的な法律が数多く作られました。今では、27の国際条約が国連で採択されています。

これに合わせ鳥取市でも1987年、人権尊重都市宣言を行い、世界人権宣言推進鳥取市実行委員会が組織され、人権週間を中心に各種の取り組みを

世界人権宣言

30条からなる条文のいくつかをご紹介します。

第1条「みんな仲間だ」

すべての人は、自由に、そして尊厳と権利について平等に生まれている。人は、理性と良心を授けられており、互いにきょうだいの精神をもって行動しなければならない。

第6条「みんな人権をもっている」

人は皆、法の前では、どのような場においても、一人の人間として認められる。

人権週間フォーラム

と き 12月4日（日）
午前10時～午後5時50分

ところ 県民文化会館小ホール

内 容
10:00 開場
10:20 映画「コーラス」上映
13:00 人権標語・ポスターコンテスト表彰式 ほか
14:00 人権作文朗読会
14:30 手話コーラス
14:50 有田芳生さん（フリージャーナリスト）トークショー
16:00 映画「父と暮らせば」上映
17:50 閉会

※同時開催

パネル展（展示室、フリースペース）
鳥取地方方法務局による登記人権問題などの相談（展示室）

人権講演会

と き 12月6日（火）
午後1時30分～3時

ところ 市解放センター 3階大ホール

内 容
「人は心で生きるのだから」
～語りと音楽で人権を綴ります～
ギターラ・トルペールのみなさん
（生涯学習開発財団「ライフラーニング」メンバー）

■問い合わせ先

市役所本庁舎人権推進課 ☎（0857）20-3224

まちかど アルバム

湖山池周辺



「湖山池一周ハーフマラソン大会」 秋空の下、健脚競う

10月30日(日)、「第13回湖山池一周ハーフマラソン大会」が開催され、約730人の参加者が秋空の下、気持ちのよい汗をかきました。この大会は、鳥取市出身のマラソンランナー・山下^{やました}知子^{ちこ}さんが、バルセロナ五輪で4位に入賞したことをたたえて始まったものです。距離、年齢、性別によって13に分かれたマラソン部門と、誰でも参加できるウォーキング部門があり、参加したランナーのみなさんは、沿道の声援を背にゴール目指して健脚を競いました。

鹿野町中央公民館

手づくりミュージカルが観客を魅了 「鹿野ふるさとミュージカル」

11月6日(日)、鹿野町中央公民館で「第19回鹿野ふるさとミュージカル」の公演がありました。半年以上前から休日や夜に集まって練習を重ねた舞台役者、コーラスが、この日を待ちわびた様子で舞台へ登場すると、盛大な拍手の中ミュージカルが開演。今年の演目は、江戸時代に「鹿野祭」を約200年ぶりに復活させた史実を舞台化した「鹿野^{よみがえ}に祭が蘇る日」。大所帯が繰り広げる痛快なミュージカルコメディーに、約1,000人もの観客が詰めかけた会場は大いに沸いていました。



やまびこ館

もっと花を！もっと緑を！ 「花いっぱい運動」

市役所本庁舎玄関前や市立病院、各総合支所玄関前などに飾られた鉢植えにお気づきになったでしょうか。これは、鳥取市が市民のみなさんと推進している「花いっぱい運動」に参加しているNPO法人「We garden our city!」のみなさんが制作したもので、週に3回、水やりをしたり傷んだ花を取り除いたりして手入れしています。会員のみなさんは「街を花と緑でいっぱいになりたい。それを見た人が少しでも気持ちよくなれば」と笑顔で話していました。



市民会館

合併1周年「とっとりきらめき祭」

11月1日(火)、合併1周年を記念する「とっとりきらめき祭」が、市民会館で開催されました。新たに制定された市の木「サザンカ」と、市の花「らっきょうの花」が披露された後、新しい鳥取市民歌が、きらめき祭に参加した合唱団によって高らかに歌われました。また、「因幡の傘踊り」や「ふくべ砂神太鼓」など各地の伝統芸能も披露され、合併1周年の祭りに花を添えました。





緑資源幹線林道「用瀬・三朝区間」開通

11月9日(水)、緑資源幹線林道若桜・江府線の用瀬・三朝区間が開通しました。事業着手から開通まで21年を要したこの林道は、鳥取市用瀬町地域と東伯郡三朝町を結び産業の振興と交流の基盤となることが期待されています。この日は事業主体である独立行政法人緑資源機構をはじめ、鳥取市や三朝町の住民、関係者などの出席のもとに開通式が河原町北村地内で行われ、テープカットや記念碑の除幕を行い、念願の大規模林道の開通を祝いました。

市立中央図書館

日本酒の魅力を熱く語り合いました

10月29日(土)、中央図書館で「日本酒の魅力、地酒の魅力」と題したシンポジウムが開催されました。これは、中央図書館と鳥取大学附属図書館および鳥取環境大学情報メディアセンターとの相互協力に関する協定締結を記念して開催されたもので、鳥取酒造組合に加盟する県東部の蔵元から5人の代表者が出席。醸造学に造詣の深い鳥取大学附属図書館長・和泉好計教授をコーディネーターに、60人を超える参加者の前で酒造りにかける情熱を語り合いました。



気高町体育館

みせけん 弁護士^{みせけん}の三瀬顕さんが人権について講演

11月5日(土)、気高町体育館で、弁護士の三瀬顕さんを講師に迎え人権・同和問題研究集会が開催されました。「弁護士生活笑百貨～笑顔で語る人権」と題したユーモアたっぷりの講演に、観客は身を乗り出して聴き入っていました。また「これからの？男！女！ひと！人！人！」と題した宝木校区同和推進協議会有志による人権劇では、ありふれた生活の中にある男と女の役割についての？(はてな)が面白おかしく演じられ、観客は自分の家庭を振り返るよいきっかけになったようです。



国府町中央公民館

多彩な芸能に拍手かっさい 「国府町公民館芸能発表会」

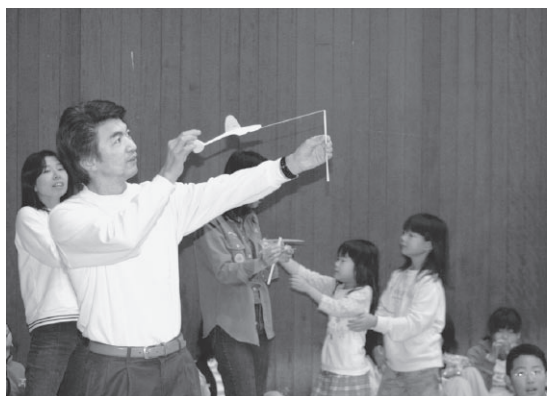
10月30日(日)、国府町中央公民館で「第1回鳥取市国府町公民館芸能発表会」を開催しました。これは、各地区公民館で活動しているグループの日ごろの成果を広く知ってもらおうと、今回初めて企画したものです。当日は、「因幡万葉おんな太鼓」など25のグループが参加し、歌や踊り、劇などを次々と披露。観客は、多彩な芸能の共演に拍手かっさいしながら発表会を楽しみました。



青谷町農林漁業者トレーニングセンター

飛ぶか、親子のきずな 「おやじの紙飛行機青谷小学校大会」

11月6日(日)、青谷町農林漁業者トレーニングセンターで「おやじの紙飛行機青谷小学校大会」が開催され、青谷小の児童や保護者、教職員が参加しました。一緒に紙飛行機を作って飛ばすことで親子のきずなを深めようと企画されたこの大会。色とりどりの紙飛行機が飛び交う中、今年1月から練習を重ねてきたという参加者は、どこまで飛ばせるかを競っていました。



情報ひろば

■各総合支所

国府☎(0857)39-0555／福部☎(0857)75-2811
 河原☎(0858)76-3111／用瀬☎(0858)87-2111
 佐治☎(0858)88-0211／気高☎(0857)82-0011
 鹿野☎(0857)84-2011／青谷☎(0857)85-0011



お知らせ

市民合同祝賀会

とき 平成18年1月4日(水)

正午～午後1時

ところ ホテルニューオータニ

鳥取(今町二丁目)

会費 1500円 ※申し込み

の時に支払ってください。

申込期間 12月1日(木)～12

日(月)

申込先 ▼市役所本庁舎1階総

合案内所 ▼市役所本庁舎4階

総務課 ▼市役所駅南庁舎1階

総合窓口 ▼各総合支所地域振

興課

問い合わせ先 市役所本庁舎総

務課 ☎(0857)20-3102

工業統計調査

12月31日現在で、製造業を営む事業所を対象に、工業統計調査を実施します。12月中旬から調査員が伺いますので、ご協力をお願いします。

問い合わせ先 市役所本庁舎総務課 ☎(0857)20-3156

家屋の取り壊し・用途変更などの届出を

固定資産税は、毎年1月1日を基準日として課税されます。

家屋を取り壊された場合は、早めに減失届を固定資産税課へ届け出てください。

また、住宅以外の家屋(事務所・店舗・倉庫など)を改造・改装して住宅用に用途変更した場合、住宅の敷地の税額を軽減する特例が適用される場合がありますので、こちらも届け出をお願いします。

なお、家屋の取り壊しや用途の変更などで、法務局に減失・表示変更登記をした場合は、届け出の必要はありません。

問い合わせ先 市役所駅南庁舎固定資産税課 ☎(0857)20-3424まで。

鳥取市公共的団体統合促進補助金制度

市内の公共的団体が、市町村合併にともなう組織統合のために行う活動経費の一部を補助します。

対象事業 市内の公共的団体が組織の統合をめざして行う、交流事業、統合イベントおよび記念大会などの事業

対象団体 子ども会、女性・青年・文化・体育の各団体など公共的活動を行う団体

補助金額 補助対象経費の3分の2の額(上限20万円)

問い合わせ先 市役所本庁舎地域調整課 ☎(0857)20-3184

市有地の売却

鳥取市では、次の土地を公開抽選により、売却します。

所在 布勢260番地ほか6筆(旧松保保育所跡地)

面積 1806.33平方メートル

売却価格 5410万4千円

申込期間 12月1日(木)～9日(金)

抽選日 12月14日(水)午後1時30分

抽選場所 市役所第2庁舎5階第2会議室

問い合わせ先 市役所本庁舎財産管理課 ☎(0857)20-3112

カラオケ騒音の防止

スナックやバーなどの飲食店でのカラオケの音声が深夜にまでおよぶため、近隣住民からの苦情が多く寄せられています。次の点に注意してください。

■音響機器などからの騒音が屋外にもれないように防音設備を整えましょう。

■騒音を発生させる機器の取り付け位置や向きに気を配りましょう。

問い合わせ先 市役所本庁舎生活環境課 ☎(0857)20-3216

国際交流プラザからのお知らせ

ダンスで国際交流

～いっしょに踊りましょう～

どなたでも参加できます。

■とき 12月10日(土) 午後6時

■ところ 鳥取市国際交流プラザ(湖山町西一丁目)

■入場料 300円

■問い合わせ先 鳥取市国際交流プラザ

☎(0857)31-3253



下水道供用区域が広がりました

新たに使用できる区域

公共下水道

叶一丁目／吉成／桜谷／面影二丁目／杉崎／湖山町北四丁目／湖山町東一丁目／湖山町東五丁目／南安長二丁目／秋里／緑ヶ丘二丁目／緑ヶ丘三丁目／三津／安長／青谷町青谷／福部町海士／福部町細川／福部町高江のいずれも一部

工事は指定工事店で

下水道が整備された場合は、すみやかに下水道に接続する排水設備工事をしましょう（浄化槽などの切り替えはおおむね1年以内、くみ取り便所の水洗化は3年以内）。工事は、必ず鳥取市の指定する排水設備工事店に申し込んでください。無利子の改造資金融資制度もありますのでご利用ください。

排水設備工事完成後に排水管がつまって下水が流れない場合は、施工した工事店が清掃業者に清掃を申し込んで下さい。

ご注意ください！

市役所の職員を装ったり、市役所から依頼されたなどといったわり、下水排水管の点検、清掃、消毒などの業務を契約させ、高額な費用を請求するといった被害が発生しています。市役所では、みなさんの敷地内にある排水管について、このような業務を行ったり、業者に依頼することはありませんので、ご注意ください。

■問い合わせ先

下水道管理課(下水道庁舎) ☎(0857)20-3304
青谷町総合支所産業建設課 ☎(0857)85-0015
福部町総合支所産業建設課 ☎(0857)75-2814

会社などを退職したときは

市・県民税は、前年の所得に対して課税されます。市・県民税を、勤務先を通じて毎月の給与から差し引いて納める方法（特別徴収）で、納税している人が退職した場合、残りの市・県民税の納付は次の方法になります。



【市・県民税】

< 6月～12月の退職 >

退職の際に一括納付する方法（退職する勤務先へ依頼してください）と、本人に送付された納税通知書で納付する方法（普通徴収）があります。

< 1月以降の退職 >

退職時に残りの税額を一括納付していただきます。一括納付できなかった場合は、本人あてに納税通知書を送付します。

なお、すぐに新しい会社に就職し、引き続き特別徴収を希望される場合は、退職する勤務先の担当者へ申し出て手続きを行ってください。

■問い合わせ先 市役所駅前庁舎市民税課
☎(0857)20-3415

山の手マラソン

とき 1月3日（火）午前10時
コース 鳥取西高グラウンド発着
①ファミリー1キロ ②1・5キロ ③3キロ ④5キロ
※小学生は①または②、幼児は①のみです。
参加料 無料
申込受付 当日午前9時から、会場で受け付け
問い合わせ先 市役所第二庁舎体育課 ☎(0857)20-3337
※雨天および積雪の場合、小学生、ファミリーは中止します。また、状況によっては全コース中止する場合があります。お問い合わせは当日の午前8時以降に市役所(0857)22-8111まで。

フリーマーケットの開催

新鮮な野菜や家庭に眠っている生活用品などを安く販売します。当日は、ごみの減量化のため買い物かごをご用意ください。
※午前11時から県産米のおにぎりの試食（先着200人）を行います。また、風船の無料配布、傘の骨修理（1カ所50円）なども予定しています。

鳥取市民体育祭総合成績

とき 12月25日（日）午前9時（正午）
ところ 鳥取市民会館（掛出町）
◇出店者募集
出店料 500円
申込受付 12月1日（木）
※先着順30店舗
問い合わせ・申込先 鳥取市消費者団体連絡協議会（市役所本庁舎1階市民参画課内） ☎(0857)20-3163
合併後初の開催となった第48回市民体育祭は、全19種目で熱

い戦いが繰り広げられました。総合成績上位3校区の結果は次のとおりです。たくさんのご参加ありがとうございました。

Cグループ	Bグループ	Aグループ	
倉田	若葉台	美保南	1位
東郷	富桑	美保	2位
神戸	美和	湖山西	3位

※成績の詳細は、鳥取市ホームページをご覧ください（アドレスは21ページ）。
問い合わせ先 市役所第二庁舎体育課 ☎(0857)20-3337



お知らせ

平成18年度の事業ごみの処理

平成18年4月1日から事業活動により生じる一般廃棄物は排出量に関係なく、次の①～③の方法で適正に処理していただくことになりました。

■処理方法

- ①一般廃棄物処理基準に従って、自らが処理施設を建設し、処理する（自家処理）。
- ②自ら一般廃棄物を該当の処理施設まで搬入する。
- ※搬入する処理施設は地域ごとに定められています。詳しくは問い合わせ先まで。

- ③一般廃棄物処理許可業者に、収集、運搬、処分を委託する。
- ※委託できる許可業者は地域ごとに定められています。詳しくは問い合わせ先まで。

これは、従来、事業ごみの排出量が1日5_{ロキ}未満かつ1カ月の平均排出量が50_{ロキ}未満の場合に適用されていなかったものを事業ごみすべてに拡大するものです。

問い合わせ先 市役所本庁舎生活環境課 ☎(0857) 2013217 / 各総合支所市民生活課 (12ページ上段参照)

ごみ処理手数料の改正

平成18年4月1日から、一般廃棄物処理施設と、不燃物処理施設の処理手数料が次のとおり改正されます。

※「クリーンセンターやず」は除きます。

■一般廃棄物処理手数料

現行	改正
50 _{ロキ} につき4000円	18年4月1日から 50 _{ロキ} につき5000円

■不燃物処理手数料

現行	改正
10 _{ロキ} につき2000円	18年4月1日から 10 _{ロキ} につき3000円

問い合わせ先 市役所本庁舎生活環境課 ☎(0857) 2013217



募集

鳥取市立病院医療職員

■薬剤師

■受験資格

昭和50年4月2日以

降生まれの免許取得(見込み)者
試験日 12月14日(水)

試験会場 鳥取市立病院(的場一丁目)

申込期限 12月9日(金)

申込方法 履歴書(JIS規格)と成績証明書を各1部を持参または郵送

※当病院ホームページ (<http://hospital.tottori.tottori.jp>) にも情報を掲載しています。

問い合わせ先 鳥取市立病院総務課 ☎680-8501・☎(0857) 3711522

いきいき女性塾

とき	内容・講師
1月25日(水) 午後3時～ 4時30分	「更年期の過ごし方」 鳥取市立病院副院長(産婦人科) 医師 清水健治さん
2月1日(水) 午後2時～ 3時30分	「ほっと一息、ストレスと上手につき合おう」 臨床心理士 浦木恵子さん
2月9日(木) 午後1時30分～ 3時	「知ってナットク!年金まるわかりセミナー」 社会保険労務士 早竹政利さん
2月15日(水) 午後2時～ 3時30分	「もっと自分らしく生きるための自己主張トレーニング」 フーメラン・アカデミー 講師 沢田慶美さん

ところ 輝^きなんせ鳥取(福祉文化会館内)

対象 市内に在住または通勤、通学の女性(パートナー同伴も可)

参加費 無料

定員 各30人(先着順)

託児 要予約(無料)

※1歳から小学校就学前までの幼児をお預かりします。

申込受付 12月7日(水) 午前8時30分～

申込・問い合わせ先 男女共同参画センター「輝^きなんせ鳥取」(福祉文化会館内・西町二丁目) ☎(0857) 2412704

平成18年度保育園入園受付

申込期間 12月1日(木)～20日(火)

申込方法 入園を希望する保育園で申込書を受け取り、直接提出

問い合わせ先 各保育園/市役所駅南庁舎児童家庭課 ☎(0857) 2013464 / 各総合支所福祉保健課(12ページ上段参照)

■お詫びと訂正

11月1日号24ページの保育園入園受け付け記事表中に誤りがありました。正しくは次のとおり

交通事故にあったら

事故などにより負傷した場合の治療は、国民健康保険を使って受けることもできます。使用する場合には必ず、次の手続きを行ってください。



- ①事故発生地の警察署に、事故の発生届出をして下さい。
- ②自動車安全運転センター鳥取県事務所（千代水二丁目／☎(0857)28-6221）に「交通事故証明書」の発給申請をして下さい（用紙はお近くの警察署、交番、駐在所にあります）。
- ③市役所保険年金課（駅南庁舎）または各総合支所福祉保健課国保担当窓口で「第三者行為による傷病届」を提出して下さい。

※届け出は代理人でもできます。

【届け出に必要なもの】

▷国民健康保険証 ▷印鑑（認印）▷交通事故証明書（後日提出でも可）

■問い合わせ先 ▷市役所駅南庁舎保険年金課 ☎(0857)20-3482 ▷各総合支所福祉保健課（12 ページ上記参照）



国民年金保険料とは

国民年金保険料は、世代間の支えあいにより、みなさんの老後の生活の一助になることを目的に設けられている国民年金の大切な財源です。毎月納期内に納めましょう。

★基準日と納期限

月末が基準日で、その時点での被保険者に保険料を納めていただきます。各月の保険料納期限は翌月末日です（金融機関が休日の場合は翌営業日）。

★納める場所は

社会保険事務所、銀行、郵便局およびコンビニでも納めることができます（利用可能なコンビニは納付案内書裏面でご確認ください）。

このほかにも、便利な口座振替があります。納め忘れを防ぐためにも、ご利用をお勧めします。申し込みは各金融機関、鳥取社会保険事務所へ。

また、インターネットやATMを利用し、金融機関などの窓口に出向く必要のない電子納付（Pay-easy）にも対応しています。利用される場合は、各金融機関にお問い合わせください。

★時効って??

各納期限から2年（免除・納付特例などを受けた場合は最長10年まで）が経過すると時効により納めることができなくなりますのでご注意ください。

○社会保険事務所では、毎月第2月曜日に時間延長（午後7時まで）、第2土曜日に開庁（午前8時30分～午後4時）して年金の相談を受け付けていますので、ご利用ください。

※祝祭日などの関係で変更になる場合があります。

■問い合わせ先 鳥取社会保険事務所 ☎(0857)27-8311
市役所駅南庁舎保険年金課 ☎(0857)20-3484

【正】

施設名	所在地	受け入れ年齢	備 考
こじか	鹿野町鹿野 583-3	生後 57 日目 ～ 2 歳	※ 3 歳未満児のみ 子育て支援センター 一時保育事業
施設名	所在地	土曜午後 開所時間	備 考
すくすく	青谷町青谷 604	～ 18:00	子育て支援センター 一時保育事業 乳幼児健康支援一時 預かり（病後児保育）事業

りです（下線部分）。
て訂正いたします。 お詫びし

花づくり講習会

テーマ 「冬の玄関を彩るフラワーバスケット」
とき 12月14日（水）午後2時～4時
ところ 福祉文化会館 4階
定員 30人（先着順）
参加費 1500円
申込受付 12月1日（木）～
※筆記用具、エプロンを持参してください。
申込先 鳥取市緑花協会
（市民参画課内） ☎(0857)2013163

特設人権相談所

相談内容は近隣、家族間、職場内でのトラブル、子どもや女性、高齢者に関する困り事などの人権問題全般です。
相談は無料で人権擁護委員が対応し、秘密は固く守られます。
とき 12月20日（火）午後1時～4時



相 談

交通事故相談

ところ さざんか会館（富安二丁目）
問い合わせ先 鳥取地方事務局
人権擁護課 ☎(0857)221289
相談日 平日の午前9時から午後5時まで（土・日・祝日は休み）
ところ 鳥取自動車保険請求相談センター（今町二丁目住友生命ビル3階）※弁護士による無料相談（要予約）もあります。
問い合わせ先 鳥取自動車保険請求相談センター ☎(0857)2414233

みんなの手
組んで広げる福祉の輪

12月3日(土)から 9日(金)は 障害者週間です

「障害者週間」は、国民に広く障害のある人の福祉について関心と理解を深めること、また、障害のある人が社会、経済、文化などあらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的として、「障害者基本法」に基づき設けられました。

鳥取市は、平成元年に福祉都市を宣言し、障害のある人や高齢者など全ての人に優しいまちづくりを目指しています。

みなさんも、この「障害者週間」をきっかけに、誰もが尊重され、安心して暮らせる福祉のまちづくりの実現をめざして、こころの輪をひろげましょう!!

市町村デイケア事業の紹介

鳥取市では精神科に通院中の人を対象とした、「市町村デイケア」を市内4施設で行っています。レクリエーションなどを通して交流を深めながら、日常の相談ができる場です。

『さわやかサロン』

と き 毎月第1・3・5火曜日 午後1時30分～3時
ところ さわやか会館(富安二丁目)
申込先 市役所駅南庁舎生活福祉課 ☎(0857)20-3471

『歩みの会』

と き 奇数月の第2金曜日 午前10時～午後1時
ところ 河原地区公民館(河原町長瀬)
申込先 河原町総合支所福祉保健課 ☎(0858)76-3114



『用瀬支所デイケア』

と き 毎月第1水曜日 午後1時30分～4時
ところ 用瀬地区保健センター(用瀬町別府)
申込先 用瀬町総合支所福祉保健課 ☎(0858)87-3781

『ねこの会』

と き 毎月1回(いずれかの水曜日) 午後1時30分～3時
ところ 鹿野小規模作業所すずかけ(鹿野町鹿野)
申込先 鹿野町総合支所福祉保健課 ☎(0857)84-2013

■問い合わせ先 市役所駅南庁舎生活福祉課 ☎(0857)20-3471

(財)鳥取市中小企業勤労者福祉サービスセンター



中小企業で働くみなさんが、豊かで充実した生活を送ることができるようにお手伝いをする『ひまわりセンター』の事業を紹介しています。

慶弔給付

次のとおり、会員とそのご家族に慶弔金をお支払いします。

一内 容一

- ・祝金 … 永年勤続、結婚、出産、入学など
- ・見舞金 … 傷病、住宅災害など
- ・死亡弔慰金

※事業主のみなさまへ

従業員やその家族の福利の充実を図るうえで、「ひまわりセンター」に加入しませんか。有利なこの制度を、ぜひ、ご利用ください。

■問い合わせ先

▷ひまわりセンター ☎(0857)37-1937・ホームページ <http://www.pixy.cx/~tori-sc/>
▷市役所第2庁舎産業振興課 ☎(0857)20-3222



第19回 全国スポーツ・レクリエーション祭

スポレク鳥取2006

平成18年10月21日(土)～24日(火)開催

「スポレクいわて2005」開催、次期開催地鳥取へバトンタッチ

10月1日(土)～4日(火)にわたり、岩手県内18市町村で都道府県代表種目18種目とフリー参加種目11種目が開催され、全国



から多くのスポレク愛好者が一堂に会し、交流の輪を広げました。大極拳の表彰式では、中川鳥取市教育長が大会旗を谷藤盛岡市長から手渡され、次期開催市として真心を込めて歓迎することを約束しました。



募集 開催種目普及事業

マスターズ陸上競技～ジョギング教室～

恒例の鳥取市山の手マラソンのスタート前に、ジョギング教室を開催します。この機会に自分の走り方をチェックしてみませんか。

と き 1月3日(火) 午前10時20分
ところ 鳥取西高グラウンド(東町二丁目)
対 象 どなたでも参加できます。
参加費 無料
申込方法 当日、直接会場へ



マスターズ陸上競技は、5歳刻みの年齢でグループ分けをして競う陸上競技です。使用する用具も年齢別に規格を変えてあります。全国スポレク祭では男子は40歳以上、女子は35歳以上から参加できます。

問い合わせ先 全国スポーツ・レクリエーション祭推進室(文化センター内・吉方温泉三丁目) ☎(0857)27-8001

Convention 12月 コンベンション施設の催し案内

※日程が変更になる場合があります。 [] は開演時間
必ず会場にご確認ください。 (有) は有料

- 【市民会館】掛出町・☎(0857)24-9411
 - 1日(木) 鳥取市社会福祉大会 [午後1時30分]
 - 4日(日) 第3回鳥取県民謡まつり [午後1時] (有)
 - 11日(日) ふれあいコンサート [午後2時] (整理券)
 - 18日(日) エレクトーンステージ2005 スーパーライブ イン鳥取・豊岡アンサンブルの部 [午後1時30分] (有)
 - 24日(土) エクアドル民族音楽コンサート(SISAY 鳥取公演) [午後2時] (有)
- 【文化ホール】吉方温泉三丁目・☎(0857)27-5181
 - 4日(日) 寺井尚子クインテットクリスマスコンサート2005 [午後5時] (有)
 - 11日(日) 鳥取大学奇術部第17回マジックショー [午後1時30分]
 - 17日(土) 歳末チャリティーコンサート第9回コールおもかげ演奏会 [午後1時]
 - 18日(日) 社会福祉チャリティー第66回鳥取県東部カラオケ同好会発表会 [午前10時]
- 【福祉文化会館】西町二丁目・☎(0857)24-6766
 - 10日(土) むつみカレッジ講演会「これからのソニアに向けて(男女共同参画)」 [午後1時30分]
- 【視聴覚ライブラリー】湖山町西一丁目・☎(0857)31-3254
 - 15日(木) ふるさとの映像をみる会 「白い花の咲く100年～二十世紀が生んだ奇跡の果実～」ほか [午前10時30分・午後2時]
 - 24日(土) 子ども映画会「サンタさんは大忙し」ほか [午前10時30分・午後2時]
- 【パレットとっとり市民交流ホール】弥生町・☎(0857)39-2555
 - 7~9日(水~金) まちの元気なお店「パネル展」 [午前9時]
 - 11日(日) 第2回アール・ツーエージェンシー / トーオン鳥取校 / KID'S DANCE 合同発表会～AIR [午後2時30分] (有)
 - 23日(金) パレットとっとり☆クリスマスコンサート [午後3時]

市民文化祭

- 文化ホール
 - ▷第35回鳥取大学ギターアンサンブル定期演奏会
23日(金) [午後6時] (有)
 - 県民文化会館
 - ▷第46回鳥取大学混声合唱団フィルコール定期演奏会
17日(土) [午後2時] (有)
 - ▷第37回鳥取大学フィルハーモニー管弦楽団定期演奏会
23日(金) [午後3時] (有)
 - 福祉文化会館
 - ▷第67回秋の洋蘭展示会 9(金)～11日(日) [午前9時]
 - ▷第2回市民文化祭写真展 3(土)～6日(火) [午前10時]
- 問い合わせ先 市役所本庁舎文化芸術推進課 ☎(0857)20-3226

年末の交通安全県民運動 12月12日(月)～21日(水)

ー 運動スローガン ー

『暗闇の 命が光る 反射材』

- ▷飲酒運転の悪質・危険性を十分認識し、飲酒運転は絶対にやめましょう
- ▷運転者は早めにヘッドライトの点灯、歩行者は反射材の装着を心がけましょう



砂丘を彩る光の祭典

鳥取砂丘イリュージョンⅢ

広大な鳥取砂丘の夜に幻想的に輝くイルミネーション。子どもも大人も楽しめます。今年はエリアをさらに拡大し、約20万個の電球が放つ幻想的な光が鳥取砂丘の夜をロマンチックに演出します。

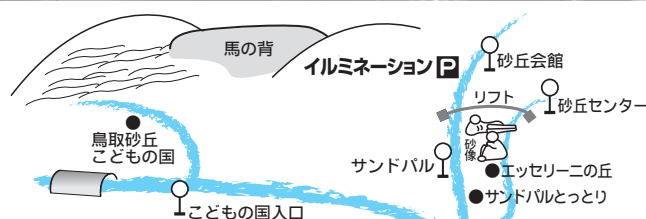
と き 12月18日(日)～1月2日(月)
午後5時～10時
※31日(土)は翌午前1時まで点灯します。

ところ 鳥取砂丘 県営駐車場周辺

オープニング点灯式 18日(日) 午後5時
イリュージョンライブ 23~25日 午後7時(ラクダ屋2階)
ゴスペルクリスマスコンサート 24日(土) 午後6時(県営駐車場)
年越しカウントダウン 31日(土) 午後11時55分

■期間中、シャトルバス(鳥取駅～会場間)を運行します。
運賃(片道): 大人200円、小人100円

鳥取駅発	18:00	19:00	20:00	21:00
砂丘発	18:30	19:30	20:30	21:30



『ボランティアの募集』

鳥取砂丘イリュージョン実行委員会では、一緒にイベントを運営していただくボランティアを募集しています。

募集内容

- ①イベントボランティア
イベント実施日の会場準備や場内整理
 - ②本部ボランティア
開催期間中の本部業務や募金受付など
- 申込期限 12月9日(金)
申込先 鳥取砂丘イリュージョン実行委員会
☎(0857)39-7499 (米澤)

ご協力を!

運営はみなさんの善意によって支えられています。ご来場の際には、1口100円の「鳥取砂丘イリュージョン協力金」にご協力ください。

問い合わせ先 鳥取砂丘サンドパルとっとり
☎(0857)20-2231

第85回 天皇杯全日本サッカー選手権大会 ～5回戦～

セレッソ大阪 VS ジェフユナイテッド千葉

と き 12月10日(土) 午後1時キックオフ
ところ 鳥取市営サッカー場 バードスタジアム



		前売り(円)	当日(円)
指 定 席	S(座席指定)	4,000	5,000
	SA(ブロック指定)	3,000	4,000
自 由 席	一 般	2,000	2,500
	高 校 生	1,500	2,000
	小・中 学 生	1,000	1,500

問い合わせ先 市役所第2庁舎体育課
☎(0857)20-3371

平成18年度 小規模校特別転入制度

鳥取市教育委員会では、平成17年度より、校区が異なる中山間小規模校へ入学・転学を希望する児童・保護者に対し、一定の条件により入学・転学を認める「小規模校特別転入制度」を実施しています。

実施校では

- ▷子どもがさまざまな役割を受けもち、それが本人にとっての大きな励みとなっています。
- ▷学年の垣根がなく、のびのびとしています。
- ▷先生の温かい目が行き届いています。
- ▷子ども・保護者ともに活躍する場面が多く、よいコミュニケーションが図られています。



恵まれた自然

きめ細やかな指導

心かよう交流

転入した子どもたちの声



私のことをわかってくれる友だちができて、何でも話せて楽しいです。いい思い出がたくさんできました。

掲示係をしているとき、おり紙づくりを友だちがいっしょに手伝ってくれてうれしかったし楽しかったです。



保護者の声



自然が豊かで、空気が清らかなこの学校で親子ともにがんばっています。休みの日にもやまびこ遊園で遊びました。元気な今の様子を続けてほしいと思います。

平成18年度 実施校の紹介

市立神戸小学校

中砂見 936 番地
TEL (0857) 55-0007



生き生き のびのび
たくましい神戸っ子

主な体験活動
桃づくり体験、野鳥観察など

市立明治小学校

松上 159 番地
TEL (0857) 56-0001



つながろう 心豊かに
明治っ子

主な体験活動
安蔵公園でのスキー教室、梅とり など

市立東郷小学校

篠坂6番地1
TEL (0857) 53-2542



手を取りあって ともに
のびる 東郷の子

主な体験活動
手踊り、銭太鼓、餅つき体験 など

市立逢坂小学校

気高町山宮 369-2
TEL (0857) 84-2026



逢坂まるごと夢学校 みんなが先生 みんなが生徒

主な体験活動
「逢坂くろぼこ大家族」通学合宿 など

募集要項、学校見学、体験入学など詳細については、下記問い合わせ先まで

募集期間 平成18年1月10日(火)～31日(火)

問い合わせ先 市役所第2庁舎教育委員会
学校教育課 TEL (0857) 20-3357

行財政改革への取り組み

今年度、より一層の経営の健全化と強固な財政基盤の確立を図るため、水道局内に「行財政改革推進会議」を設置しました。現在、この会議に提言をするプロジェクトチームを編成し、市民サービスの向上およびコストの削減に向けた取り組みを行うため、事務事業全体を見直す作業を行っています。その内容については、決まり次第、お知らせしていきます。

水道局の業務内容の紹介とコスト削減の取り組みについてお知らせします。

■水道料管理、計量業務(営業課)

営業課では、水道料金問い合わせなどに迅速に対応するため、水道料金システムを導入し効率的な事務処理を行っています。また、従来職員が行っていた水道メーターの計量業務については、民間への委託による経費の削減のほか、ハンディターミナル(携帯端末)を導入し、計量の際に水道使用量に加え、水道料金や下水道使用量の請求予定金額を掲載して、お知らせしています。また、口座振替を利用してのみなさんには、水道料金、下水道使用料の口座振替済通知書も併せてお渡しするなど、業務の効率化と市民サービスの向上に努めています。

水道
通信

鳥取市水道局
TEL (0857) 53-7811

No.8



近間 正典
市立病院 診療部副部長（脳神経外科）

しびれで悩んでおられる人は多いと思います。しびれの原因にはいろいろあり、診断は容易ではありません。単にしびれといっても、ジンジン、ビリビリといった感覚障害や、だるいといった運動障害なども含まれます。障害部位は、大脳から手足の神経まであらゆる部位が考えられます。したがって原因の検索、さらに治療にいたるまでには、患者さんの訴えをよく聞き、診察を丁寧にを行い、適切な検査をして判断する必要があります。

しびれを生じる疾患

- 1 脳疾患：脳出血や脳梗塞など
- 2 脊髄疾患：変形性脊椎症、椎間板ヘルニアなど
- 3 末梢神経：糖尿病や栄養障害等からくる2次的原因や外傷など

これらの診察とCT、MRI、血液検査、電気生理学的検査などで判断していきます。

しびれに対する治療法

- 1 原因疾患の治療
- 2 脊髄や末梢神経疾患では牽引、物理療法などのリハビリ。さらには手術を含めた根治的治療法
- 3 薬物などによる対症療法。ビタミン剤、末梢循環改善剤、抗不安薬、抗うつ薬、抗てんかん薬など

しびれでお悩みの人は一度受診してみてください。はいかがでしょうか。

当院脳神経外科外来では、金曜日の午後2時から4時まで“しびれ外来”を開設し専門医が対応しています。

■問い合わせ先

市立病院総務課 ☎(0857)37-1522

環境大学

シリーズ vol.4

環境政策学科 / 環境デザイン学科 / 情報システム学科

<http://www.kankyo-u.ac.jp/>

E-mail:nyushi@kankyo-u.ac.jp

■問い合わせ先 入試広報課

☎(0857)38-6720

TOICS

トピックス

第2回全国高校生環境論文 TUESカップ論文発表会と 椎名誠氏の特別講演

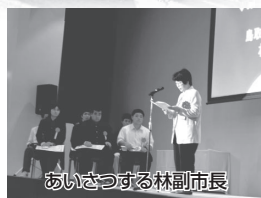
10月9日(日)、

第2回全国高校生環境論文TUESカップ論文発表会と椎名誠氏の特別講演を実施、約350人が来場し、盛会裏に終了しました。本学では地域に開かれた大学として、今後もこのようなイベントを市民のみなさんに提供していきます。

第1部 論文発表会・表彰式

受賞者の6人が、受賞論文について、それぞれ発表を行いました。最優秀賞の愛媛大学農学部附属農業高校の菅野宏和さんは、農薬と化学肥料が農作物に与えた弊害と「ボカシ肥」による土壌の改良を実体験に基づいて紹介し、「自然とともに生きる農業、命をなくす農業」を目指すという力強い発表がありました。

続いて、受賞者に、古澤学長から、賞状・トロフィー・副賞が贈られ、鳥取市の林副市長と、浅井鳥取県



あいさつする林副市長

総務部次長から講評とあいさつがありました。

第2部 椎名 誠氏による特別講演

作家の椎名 誠氏が「異文化から再発見する日本」と題して特別講演を行いました。講演では、豊富な海外への渡航経験をもとに、いろいろな国と日本との違いを比較し、日本の豊かさの弊害やモラルの低下について警鐘を鳴らしました。

PROJECT

プロジェクト 研究紹介

不動産鑑定に挑戦！

環境政策学科・松田佳久助教授（不動産鑑定士・一級建築士）の指導するプロジェクト研究（1・2年生、学科混合）では、環境の変化はどのように土地の価値に作用するか模擬不動産鑑定を通じて学びました。まず、鑑定の基礎知識として必要な計算方法（原価方式と収益方式）を学び、その後、鳥取市内の工場や住宅地などを調査対象に、4チームに分かれて法務局や水道局などの行政機関を回って、データを集めました。

また、現地の環境条件によって土地の価格が左右されることから、実際に現場で測定器具を使って調査も行いました。そして、最終的にこれらの

過程で採集したデータから鑑定評価額を算出しました。それぞれのチームの捉え方によって、評価額が異なり興味深い結果となりました。



作業中のプロジェクトチーム

弥生の生活を体験！ 石庖丁で稲穂を摘む

現在の稲刈りといえば、コンバインなどの機械で根元から刈り取ります。

弥生時代の人々は、石庖丁を使い稲穂だけを刈り取っていました。そこで、前回紹介した石庖丁を使って稲刈りを体験してみました。石庖丁で鎌のように切ろうと試みまし

弥生から時を超えて

青谷上寺地遺跡

たが、簡単には切ることができません。

では、弥生人はどのように石庖丁を使っていたのでしょうか。写真のように、稲の茎を石庖丁と指ではさみ、上方にちぎり取るようにすると、プツンと簡単に摘み取ることができました。古代の人々は、稲刈りではなく、稲穂摘みをしていたのです。

石庖丁に苦勞して開けられた二つの穴は、何のためにあ

るのでしょう。穴に紐を通して、中指を入れると、手の掌に石庖丁がなじみます。そして中指で石庖丁を押し上げると、てこの原理で楽に穂がつみとれました。

刈り取った稲穂は、どのようにに保管をしていたのでしょうか。青谷上寺地遺跡で出土した炭化米は、モミの一粒一粒が同じ方向を向いています。このことから、穂のまま束ねて保管をしていたことが想像されます。

弥生時代の人々は、稲穂をこのように一本一本でいいいに刈り取り、保管していたのでしょうか。お米作りの様子からも、食糧を大切にしていた弥生人の姿がうかがえ、感心させられます。



石庖丁で摘み取る



モミが並んでいる炭化米

因幡万葉 夢幻譚

現代から万葉の世界へ旅をする私こと「万葉の旅人」が大伴家持と語り合う夢物語

巻十 新嘗祭で収穫と感謝

天平宝字五年（七六一）の旧暦十一月も末。昔から因幡の人々は、神に収穫を感謝する。その日の正午の陽は低く、ことに昼が短かい冬至を迎えていた。

「今頃、宮中では、帝が新穀や新酒を神に捧げ、農作物の恵みに感謝して、自らも食す新嘗祭ですかね」と私は、家持さんに問いかけてみた。

「東大寺の大仏開眼供養のあつた九年前、亡き聖武帝の新嘗祭の後の宴は、賑やかだった。時の大納言巨勢卿や石川年足式部卿、文室智努卿、右大弁藤原八束、大和守藤原永手殿とともに少納言として末席に連なり、歌を詠んだのだ」と家持さんは懐かしそうに言いながら、つい三年前の因幡国守左遷に思い至ったのか、

一瞬表情が翳った。

天空から梅の花と見紛うほどの、一片の雪が舞い降りてきた。

「因幡へ赴任して三年半、年明けには、いよいよ任期満ちて都びとですか」と私が問えば、「先のことはわからないが、飛鳥の大和三山によく似た因幡の山並みや川、風土にずいぶん慰められた。それに、有名な稲羽の白兔の神話で大国主命が求婚した八上姫の故地は、実に神さびた土地柄だ」と家持さんは、いつになく饒舌であった。

「やはり、ご当地を誉めるのは、国守の任務ですか」と私がからかえば、微かに笑んだ家持さんが「本心だ」と語りかけているようだった。続く…。

万葉クイズ

（先回の問題）妻が贈ってきた形見とは何？

（解答）下着

（今月の問題）

現在の新嘗祭の日は、何の日？

答えは2月1日号です。

お詫びと訂正

10月1日号の万葉クイズの秋の七草は、尾花・撫子・女郎花・藤袴・朝顔の他に萩・葛花でした。



売沼神社（鳥取市河原町）
「延喜式」神名帳の「売沼神社」が現在の売沼神社。祭神は、稲羽の白兔で有名な稲羽八上比売命



©鈴木靖将

PUBLIC INFORMATION

とっとり市報 No.928

鳥取市の人口

男 : 97,121人 [△ 3]

女 : 104,360人 [△ 5]

合 計 : 201,481人 [△ 8]

世帯数 : 74,174 [81]

平成17年11月1日現在 [] 内は前月比

鳥取市役所

☎(0857)22-8111(代)

☎(0857)20-3040

尚徳町116番地 〒680-8571

(郵便物は郵便番号と課名のみで届きます)

鳥取市ホームページアドレス

<http://www.city.tottori.tottori.jp/>

ホームページ抜粋版

(携帯電話対応アドレス)

<http://www.city.tottori.tottori.jp/mobile/>

電子メール

pl-tori@city.tottori.tottori.jp

各総合支所

国府☎(0857)39-0555

福部☎(0857)75-2811

河原☎(0858)76-3111

用瀬☎(0858)87-2111

佐治☎(0858)88-0211

気高☎(0857)82-0011

鹿野☎(0857)84-2011

青谷☎(0857)85-0011

編集・発行

鳥取市企画推進部秘書課広報室

☎(0857)20-3159

印刷/株式会社矢谷印刷所



市長の散歩道

⑭

「松葉がに」 鳥取港の初せり

冬の味覚の王者 松葉がにの季節がやってきました。11月7日早朝の鳥取港。6隻の沖合底びき網漁船が戻ってきて、船のすぐ横の岸壁では漁師の奥さん方がかいがいしく働き、たくさんのカニが次々と船から運び出されています。大型の松葉がにに鳥取産の品質を保証する因州和紙を加工した特別のタグをつける作業もあり、「左の方のハサミにとりつけて」と教えられ、私も手伝わせてもらいました。

いよいよ初せり。緊張感が高まり、たくさんの方がじっと見守っています。さあ、いくら値段がつくだろう。「15,000円!」という威勢のよい声とともに、最初の松葉がにがせり落とされました。次々と速いテンポでせりが進む中、私は「少しでも良い値がつきますように」と祈り続けていました。

松葉がに漁は、解禁直後の11月、12月が勝負で、それでシーズン全体の漁の良しあしが決まるとのことです。厳しい季節風が吹き荒れる冬の日本海での松葉がに漁は、命がけの仕事です。その上、今年は原油高による燃料代の高騰やエチゼンクラゲの影響があり、さらに資源保護のための漁獲量の厳しい制限が加わるなどの悪い条件が重なっていると鳥取県漁業協同組合かねおかのりふみの船本幸作副組合長さんや金岡紀史専務さんからお聞きしました。

皆さんご存じのように、松葉がには、姿かたちが美しく、味はとても上品で深い味わいがあります。味もよく、食べやすい親がにの評価も、もっともっと上がってほしいと思います。「今年の冬は、ぜひとも鳥取市へ」と呼びかけて、日本海の新鮮でおいしい海の幸を存分に味わっていただくではありませんか!食べた人がおいしいと喜び、苦労してカニをとってきた人の顔がほころび、そして…この冬の鳥取市に多くの笑顔があふれることを願っています。

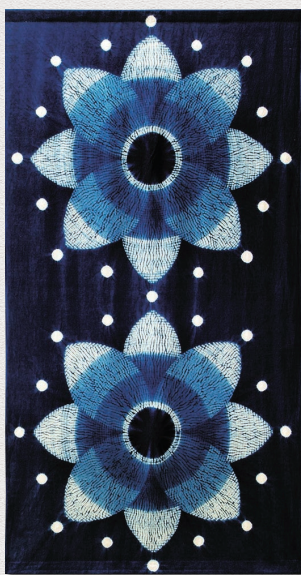
鳥取市長 竹内 功

CIVIL GALLERY 市民美術展

日本の伝統ある民芸品に興味があり、8年前に立ち寄った藍染めの作品展で、その引き込まれそうな色合いに感動したことがきっかけで、藍染めをはじめました。

この作品の題名は、「花が咲いた知らせ」という意味で、花が開花した模様から付けました。時間をかけ一針一針ていねいに絞りあげて作ったこの作品の、予想以上の出来に驚いています。

作製のたびに、オリジナルのデザインに苦労していますが、今後も楽しみながら続けていきたいと思っています。



鳥取市古方
なかえ みちよ
中江 美千代さん

工芸市展賞
花信



以前はもっぱらデジタルカメラを使っていましたが、最近はモノクロのフィルム写真に凝っています。

この写真は、去年フランスを旅行したときに街で目に留まった、ありふれた風景を組み合わせたものです。

モノクロ写真は光と影のコントラストが難しいので、これからもいろいろなものを撮って腕を磨いていきたいです。

写真市展賞 ポケットの中のパリ



鳥取市河原町水根
くらもち おさむ
倉持 修さん

入賞作品紹介

※第44回鳥取市民美術展の入賞作品をご紹介します。なお、前回入賞され紹介させていただいた受賞者を除く作品を掲載していきます。

つぶ・や・き

◆今年も残すところ1カ月、あっという間のこの1年。「歳をとるにつれ、月日が経つのが速い」とよく言われるが、自分も加速しながら過ぎて行くように感じる。ドイツの詩人、劇作家などで有名なシラーは、『人生は退屈すれば長く、充実すれば短い』という言葉を残している。速いと感じるということは、充実した幸せな日々を過ごしているということになるのだろう。来年も、そう思える年にしよう! (康)

◆とっとり市報は月に2回、69000部ずつ印刷しています。その刷り出しのチェックをするために印刷の現場へ行くのですが、高く積まれた市報の山を見るたびに、少し身震いがします。当然のことですが、責任の重さを痛感すると同時に、自分の作ったものが印刷物になることの幸せも感じます。「市報、読んだらで」。市民のみなさんのこの言葉に、今まで何度も励まされました。今年も残りわずか。来年も、いろいろな意味でのバランス感覚を大切に、市報を作っていきますのでどうぞよろしくをお願いします。(Y)

「とっとり市報」について、ご意見ご感想をお寄せください。

〒680-8571 市役所本庁舎秘書課広報室
☎(0857) 20-3159
☎(0857) 21-1594
電子メール kouhou@city.tottori.tottori.jp



材料(4人分)

さんま	3尾	
塩	小さじ1/3	
酒	20cc	
衣	溶きがらし	10cc
	ウスターソース	30cc
	鶏卵(Sサイズ)	1個
	かたくり粉	60cc
	小麦粉	60cc
	スキムミルク	15cc
ししとうがらし	8個	
プチトマト	8個	
揚げ油	適宜	

健康づくりのための
年代別バランス
食を9回シリーズ
で紹介しています。

食

青年男性編

さんまのからしソース揚げ

食生活改善推進員連絡協議会用瀬支部

一口メモ… 魚は、積極的に食べたい食材です。揚げるときの油の温度が高温になりすぎないように注意してください。

1. さんまはうろこをとり、頭と腹わたを除いて水で洗い、水気をきってよくふきとる。2〜3センチの長さの筒切りにして塩・酒をからませて15〜20分おく。
2. ボウルに溶きがらし、ウスターソースをいれてよく溶きのばし、解いた卵、かたくり粉、小麦粉、スキムミルクを入れて衣を作る。
3. フライパンに揚げ油を2センチぐらい入れ、170℃に熱し、1のさんまの水気をふきとり、2の衣をからませたものを火が通るまで揚げる。
4. ししとうがらしは切り目を入れて、さっと素揚げをする。
5. 器にさんまを盛りつけ、ししとうがらし、プチトマトを添える。

エネルギー 281kcal、たんぱく質 10.2g、脂質 17.4g、カルシウム 45mg、鉄 1.0mg、塩分 1.3g